

	脳神経看護 脳卒中認定看護師	循環器看護	呼吸器看護	透析看護	救急看護	
目的	脳外科患者に対する看護ケアの質の向上を目指す為、知識・技術を身につける	循環器疾患における患者の急な変化に対し、いち早く対応できるための知識の獲得 再発予防に対する継続看護の必要性とその理解を深め看護へ結びつける	①適切な呼吸管理が行える ②呼吸器感染の減少を目指す ③看護ケアの質の向上 ④チーム医療の強化	透析について理解を深め看護に活かす	救急における知識・技術を身につける	
目標	・脳外科疾患を理解し、看護につなげる事ができる ・エビデンスに基づいた看護実践が理解でき、実施できる ・他部署と情報交換を行うことで、問題解決することができる	①緊急性の高い不整脈の読解と対応ができる ②心臓カテーテル検査の介助につくことができ、記録から患者の状態を読み取ることができる ③疾患の理解とその患者に応じた看護・指導を行うことができる	・呼吸器疾患や呼吸器の管理について学び、看護の質の向上・チーム医療の強化を目指す。	・透析の基礎を身に付け根拠に基づいて看護が行える	急変時における対応ができる	
4月				①透析の原理と仕組み ②透析室のシステムフロー		
5月	①「脳外科疾患の解剖生理と治療」 ②「脳外科患者の急性期看護」					
6月		①心電図の基礎と不整脈の理解 不整脈出現時の使用薬剤について ②DVDを用いたトレーニング 不整脈出現時の看護	①酸素療法について ②パルスオキシメーターについて		BLS 脳梗塞（t-PA・NIHSS・神経学的評価について）デモンストレーション	
7月			①気道確保と挿管・気管切開・挿管チューブの概要と安全使用 ②挿管中の患者の看護		BLS くも膜下出血（血圧のコントロール・3DCT-A・血管造影・OP出しについて）デモンストレーション	
8月	①「関節可動域訓練や離床の実際」 ②「廃用症候群を減少させよう」	①冠動脈の解剖とカテーテル治療 ②心臓カテーテル看護		①CKDステージ ②透析患者の検査とデータの見方 ③透析患者の内服と飲み方	BLS 心臓停止（DC・バラバック・心臓マッサージ機）デモンストレーション	
9月		9～12月の間でカテーテル見学			BLS 心筋梗塞（心電図・採血トロボニンT・心エコー・心カテ）デモンストレーション	
10月				①透析患者の栄養管理 ②透析患者の自己管理（シャント管理）	BLS 循環器（心不全・呼吸状態の悪化の有無・心エコー・CVルート）デモンストレーション	
11月	①「食事開始に対するSTの関わり」 ②「生活再構築に向けた看護実践」					
12月			①呼吸気モードについて ②呼吸気の安全使用について	実践コース（透析室にて）		
1月						
2月	①患者家族への支援について」 ②「患者家族の関わりと、他職種との連携について学ぼう」	①慢性心不全の疾患と薬剤使用について ②慢性心不全の看護と退院指導	①血液ガスについて ②ドレーナージと呼吸リハビリについて	実践コース（透析室にて）		
3月						